

適応がん種	大腸がん
レジメン名	FOLFIRI+ベクティビックス
1コースの日数	14日
投与方法	注射(点滴静注)のみ

### 投与スケジュール

	1コース(14日)	
	1日目	2～14日目
朝	点滴	休薬

\* 1コース14日間を繰り返し行います。

### 注射(点滴静注) (1日目のみ)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
パロノセトロンバッグ デキサート注	0.75mg 6.6mg	15分	吐き気止め・アレルギー予防
ベクティビックス注	6mg/kg	60分	抗がん剤です
イリノテカン注	150mg/m <sup>2</sup>	120分	抗がん剤です
レボホリナート注	200mg/m <sup>2</sup>	120分	5-FUの働きを助けます
5-FU注 (急速静注)	400mg/m <sup>2</sup>	15分	抗がん剤です
5-FU注 (持続静注:インフューザーポンプ)	2400mg/m <sup>2</sup>	46時間	抗がん剤です

### 副作用

骨髄抑制（風邪をひきやすくなるなど）・脱毛・下痢・便秘・吐き気・吹き出物・皮膚乾燥・ひび割れ・爪の周りの炎症など

\* 主な副作用を記載しています。副作用の現れ方や頻度には個人差があります。

### 注意点・備考

- \* 手洗いなどの感染予防・手足の保湿を心がけてください。
- \* 下痢がひどい場合、水分補給には注意するようにしてください。
- \* 皮膚障害予防のため、皮膚を清潔に保ち、刺激の強い衣類を避ける、保湿を行うなどの注意が必要です。
- \* 入浴時にインフューザーポンプの接続部を温める、濡らすなどの行為は避けてください。
- \* インフューザーポンプのルートを引っ張る、折り曲げるなどの行為はしないでください。